【交通の円滑化】国道138号の渋滞緩和

新東名・138BP 開通効果検討会議

別紙3

■国道138号や東名高速道路 御殿場IC周辺の道路は、お盆などの観光期に、生活交通と観光交通の輻輳（ふくそう）により、御殿場IC～須走ICを中心に最大で5.4kmの渋滞が発生しています。

■効果①：新東名高速道路の開通により、静岡方面から山梨方面への観光による通過交通が新御殿場ICへ転換し、御殿場市街地の渋滞緩和が期待されます。

■効果②：国道138号バイパスの開通により、山梨方面の観光交通が、信号が連担する現道からバイパスに転換し、生活交通との分散が図られ、現道の渋滞緩和が期待されます。

■国道138号の渋滞状況

2018年8月11日撮影

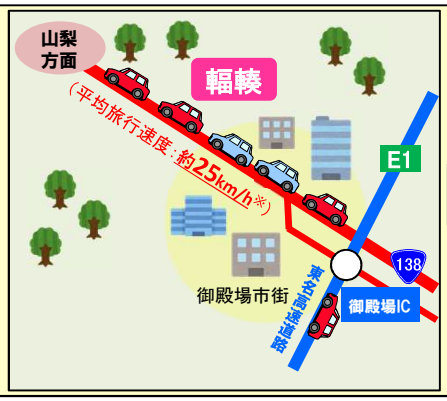
- 高速道路
- 高速道路（事業中）
- 国道138号BP
- 一般国道（直轄）
- 一般国道（補助）
- 有料道路
- 一般県道
- 主要渋滞箇所
- 主要渋滞区間
- 主要な観光施設
- トラカン（水土野）

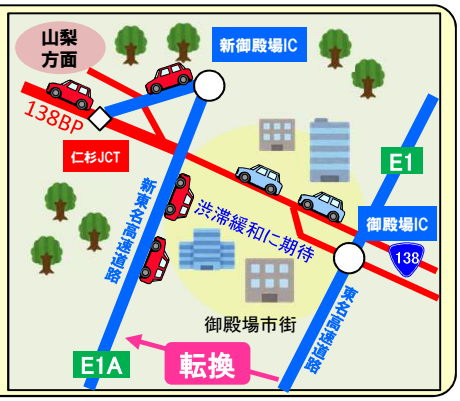
効果①IC転換効果

静岡方面から山梨方面への観光による通過交通が新御殿場ICへ転換することにより、御殿場市街地の渋滞緩和に期待

：観光交通　：生活交通

※出典：ETC2.0プローブ情報（2019.8休日）
（国道138号　新御殿場IC～国道246号萩原北交差点間）

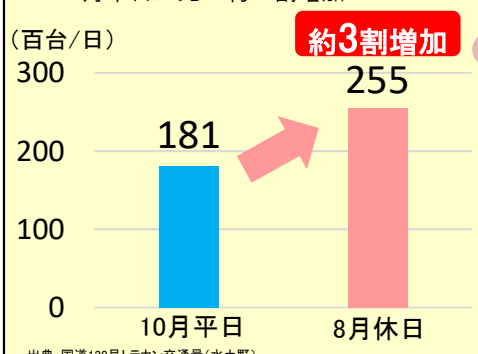




効果②バイパス転換効果

[交通量]

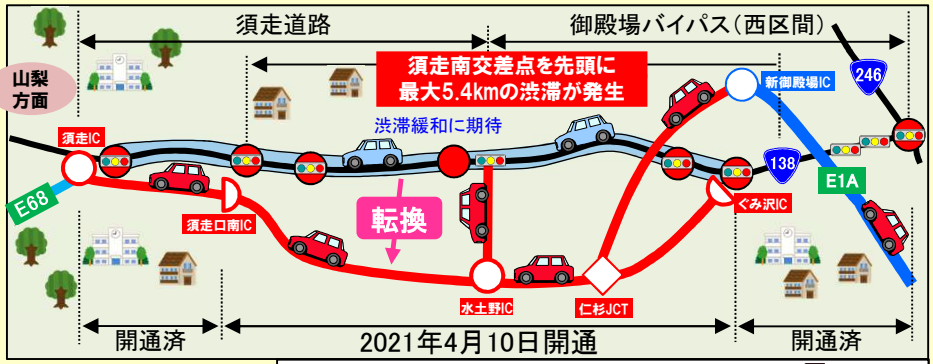
■観光交通が増加する8月休日の交通量は、10月平日に比べ約３割増加



出典：国道138号トラカン交通量（水土野）
（2018年8月1日～31日の休日平均、2018年10月1日～31日の平日平均）

[交通分散イメージ]

■山梨方面の観光交通が、信号が連担する現道からバイパスに転換し、生活交通との分散が図られ、現道の渋滞緩和に期待



出典：ETC2.0プローブ情報（2019.8休日）
※最大渋滞長は旅行速度20km/h未満の区間長を合算し算出

- 国道138号BP
- 国道138号（現道）
- 高速道路
- 有料道路
- 主要渋滞箇所
- 主要渋滞区間
- 観光交通
- 生活交通